

平成 25 年 5 月 20 日

大学関係者各位

私立大学職員『人間ネットワーク』
運営委員会

第 30 回 私立大学職員『人間ネットワーク』(大阪開催)のご案内

第 30 回私立大学職員『人間ネットワーク』(大阪開催)について、以下の通りご案内いたします。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日時 2013 年(平成 25 年) 6 月 29 日(土)
12:00～ 受付開始

会 場 『追手門学院大阪城スクエア』
大阪市中央区大手前 1-3-20
(追手門学院大手前中・高等学校本館 6 階)
<http://www.otemon-osakajo.jp/outline/index.html>

テ ー マ 『大学の使命』
前回第 29 回で提起された「大学職員道」に則り、大学職員のありかたを自律的に考える。

基調講演 川嶋 太津夫 氏(神戸大学大学教育推進機構教授)
「学士課程答申以降の大学改革に果たす職員の役割」(仮題)

班別討議 基調講演に関連する複数のテーマについて、班別にて議論します。
参加者各々が持つ「こだわり」や「悩み」などを話し合い、皆さんがこれまで果たしてきた役割や、これから果たしたい役割など、参加者各々の足跡や未来予想図を自由に語っていただく場にしたいと考えています。

<参考>

前回趣旨 プロフェッショナルには「道」があります。では、大学職員を極めるには、どのような「道」があるのでしょうか?昨今、大学職員を第一志望に就職活動に臨む学生が増えてきている、と言われていますが、何をもってプロフェッショナルとするのか、これから大学職員を目指す学生にも夢を語る必要があるかもしれません。所属部署や業務内容にかかわらず「大学人」として個人が集うという会の特性、そして、本会設置の理念でもある「沙龙的に気兼ねなく話せる」、という環境を提供することを通じて、参加者自らが「大学職員道」について思いを巡らす会にしたいと考えています。

参加費 研修会(会員:無料 一般:1,500円)
情報交換会費(会員/一般:6,000円程度を予定)

参加申込 以下 URL より必要項目を指定してください。
<https://docs.google.com/spreadsheets/viewform?formkey=dEV1dlpzVF9ROVJfenVDa3hchUZDbnc6MA>

申し込み締め切り:6月21日(金)

<問い合わせ先>
私立大学職員「人間ネットワーク」企画主管
西坂 正雄（龍谷大学法科大学院教務課）
E-mail : masao(a)ad.ryukoku.ac.jp

宿泊場所 推奨宿泊施設は次の通りです。申し込みの際、人間ネットワークでの宿泊をお申し出ください。

『ホテル京阪 天満橋』（1泊 6,000円）

<http://www.hotelkeihan-t.com/index.php>

スケジュール 6月29日(土)

- 12:00～ 受付開始
- 12:30～13:00 臨時総会（会員の方のみとなりますが傍聴は可能です）
総会においては、本会の名称に係る審議/投票を予定しております。
<委任状>
欠席の方で委任される方は下記フォームに入力ください。
<https://docs.google.com/spreadsheets/viewform?formkey=dE5IMTdGLU5EQkMxRUFubm1oeVoxMUE6MA>
- 13:00～ 開会（挨拶、会場校紹介等）
- 13:30～15:00 基調講演（90分）
川嶋太津夫氏（神戸大学大学教育推進機構教授）
「学士課程答申以降の大学改革に果たす職員の役割」（仮題）
- 15:00～15:15 休憩 班分け 等
- 15:15～16:45 班別討議（90分）
- 16:45～16:50 休憩
- 16:50～17:30 班別討議の結果発表、及び総括（40分）
終了
- 18:00～20:00 第二部 情報交換会
「東天紅(中華ビュッフェ)」

6月30日(日)

オプション・ツアー【詳細は別紙をご参照ください】

水陸両用バスでめぐる「大阪ダックツアー」 @3,600-

お願い : 次の点について、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ①参加者間の交流促進のため、資料として「参加者名簿」を配付する予定です。予めご了承ください。記載事項は所属大学名、所属部署名、氏名、連絡先メールアドレスです。
- ②会員の方は、身分証になりますので、必ず会員証をご持参ください。
なお、総会に欠席の場合は委任状（別途通知します）が必要です。



【私立大学職員「人間ネットワーク」の概要】

【設立趣旨】

私立大学の半数弱が定員割れの時代において、大学職員も激動の時代に対してどのように理解し、対処すべきかを、帰属する大学内だけで考えるのではなく、言い換えれば従来の“本学”意識から脱却して、各私立大学職員の相互理解を深めていくことが不可欠であると考えます。故に、私立大学職員同士が今まで以上に自由に、そして活発な意見交換ができればよい環境が必要である。

私ども私立大学職員「人間ネットワーク」は、従来の情報提供型の研修会ではなく、参加者の相互理解を深めることに重きをおき、参加者同士の意見交換により一人一人の自己啓発を促すことを目的とした研修グループを目指すものである。毎回取り上げるテーマに関して種々意見交換を行えば行うほど、私立大学が抱える問題が複雑かつ多様化してきていることを痛感するばかりである。故に、もう個々の大学における教員組織だけで直面する問題に対して思考し解決していくという状況ではなく、日本の私立大学が大学間の垣根を越え真剣に議論し、協力し合う時代の到来であると考えた時、大学職員は大学職員の立場で“大学職員”による“大学職員のため”の情報ネットワークが必要であり、そのために私立大学職員「人間ネットワーク」の活動が不可欠であると痛切に感じるのである。

したがって、より多くの大学職員の方々にお集まりいただき、共に英知を出し合いながら問題解決への手がかりとなればと考える。私立大学職員「人間ネットワーク」は、私立大学が健全に共生できるための大学職員による活発な意見交換の場と成りうることを目指し、より多くの志を同じくする大学職員の方々にお集まりいただきたいと切に考える。

(2013年5月)

【これまでの活動履歴】

	開催地	開催日	幹事校	主な討議テーマ
第1回	愛知県	平成10年12月		21世紀に向けての私立大学職員ネットワークのあり方について
第2回	東京都	平成11年 6月	日本大学理工学部	履修登録システムの事例報告
第3回	京都府	平成11年12月	龍谷大学・京都外国語大学	FD活動についての現状報告
第4回	福岡県	平成12年 7月	西南学院大学	病める学生達の心身ケアーについて
第5回	神奈川県	平成12年12月	神奈川大学	「著作権」についての理解
第6回	兵庫県	平成13年 6月	甲子園大学	「大学事務の情報化」
第7回	静岡県	平成13年12月	東海大学海洋学部	「学生支援」をテーマに多角的に検証
第8回	愛知県	平成14年 6月	金城学院大学	今後の学籍のあり方とは
第9回	東京都	平成14年12月	明星大学	入学前提教育の諸検討
第10回	京都府	平成15年 6月	佛教大学	これからの大学職員像とは
第11回	東京都	平成15年12月	大東文化大学	学生のキャリア形成について
第12回	岡山県	平成16年 6月	ノートルダム清心女子大学	学生のキャリア形成について（続）
第13回	東京都	平成16年12月	桜美林大学	大学職員としての問題解決について
第14回	熊本県	平成17年 6月	熊本学園大学	個人情報保護法への対応について
第15回	大阪府	平成17年12月	大阪工業大学	高大連携の現状と課題
第16回	新潟県	平成18年 6月	新潟国際情報大学	地域の中の大学
第17回	福岡県	平成18年12月	九州産業大学	これからの大学職員像を考える
第18回	東京都	平成19年 6月	大正大学	高等教育のデザインと大学人の役割
第19回	広島県	平成19年12月	広島国際大学	これからの学生支援のあり方と大学職員の役割
第20回	静岡県	平成20年8月	10周年記念大会	大学自主防災論
第21回	京都府	平成20年12月	京都文教大学	私立大学「働き場」のメンタルヘルス
第22回	福岡県	平成21年7月	西南学院大学	『「カネ」と「教育」について考える』
第23回	東京都	平成21年11月	東京農業大学	『「カネ」と「教育」について考える PART 2』
第24回	岡山県	平成22年 5月	就実大学	『大学職員力を考える』
第25回	愛知県	平成22年10月	東海学園大学	『大学職員力を考えるPART 2』
第26回	兵庫県	平成23年6月	大手前大学	『大学自主防災論』
第27回	東京都	平成23年12月	玉川大学	『大学職員の育成について考える ?国立大学の事例からの考察?』
第28回	福岡県	平成24年6月	九州国際大学	大学の使命 第1弾 『学生の質保証のためのカリキュラム』
第29回	愛知県	平成24年11月	中部大学	大学の使命 第2弾 『大学職員道』—大学を変える、職員が変わる—

オフション情報交換会のご案内



大阪ダックツアー
Osaka DuckTour
The water, dreams and adventure

日本初の水陸両用観光バスで巡る
都会のオアシス散歩に

水陸両用バスに乗る！水都大阪クルージング

水陸両用バスで巡る水都大阪の旅。
純国産車LEGEND零FOUR(全長11.95m、幅2.45m、高さ3.7m)の大きな車体がバスとして陸上を走行、心地よい風に吹かれながら個性豊かなガイドがご案内する、水の都の新名物！
桜ノ宮公園のスロープより大川(旧淀川)へ「スプラッシュイン!!」し、都心のオアシスをゆったりクルージング…

本会の恒例となりました、研修翌日のオフション情報交換会です。

今回は、「水都大阪」を水陸両用バスで巡る「大阪ダックツアー」です。

ドライブ&クルージングのあとは、ゆったりと食事をして2日間を振り返っていただきます！前日に引き続き有意義な情報交換をしてください！

♪♪ 「大阪ダックツアー」の詳細情報は、下記をご参照下さい！ ♪♪

<http://www.japan-ducktour.com/osaka/index.html>

日程：平成25年6月30日(日)

参加費：ダックツアー：3,600円/1人
※昼食代は別途実費をご用意ください。

旅程：集合場所：ホテル京阪 天満橋1階 フロント・ロビー

集合時間：8：15(予定) ※8：30には出発します。

解散時間：14：00頃の予定

※必ず研修会参加申し込み時と同時にお申し込み下さい。参加費は当日徴収します。
※「大阪ダックツアー」は人気ツアーとなります。希望者が20名を超えると抽選とさせていただきます。
※旅程は予定です。都合により変更となる場合があります。
また、交通事情によりスケジュールが遅れる場合がありますので、新幹線・飛行機をご利用の方はご注意ください。